

## ファンドの概要

ファンド設立日	2018年1月31日
組合員構成	但馬信用金庫、民間都市開発推進機構
ファンドの所在地	兵庫県豊岡市
ファンドの資金規模	60百万円（但馬信用金庫30百万円、機構30百万円）
ファンドの形態	有限責任事業組合（LLP）
ファンドの存続期間	2037年11月末日まで

## 地域の課題

城崎温泉においては、老舗旅館の経営者の高齢化や後継者不足により、廃業旅館が増加している状況にあります。このため、城崎温泉の町並み・風情を醸し出す「木造三階建て建物群」などの良好な景観の喪失が課題となっています。

また、近年のインバウンドの増加や国内旅行スタイルの変化に対応した泊食分離など、国際的観光地としての滞在スタイルの多様性の確保が求められています。

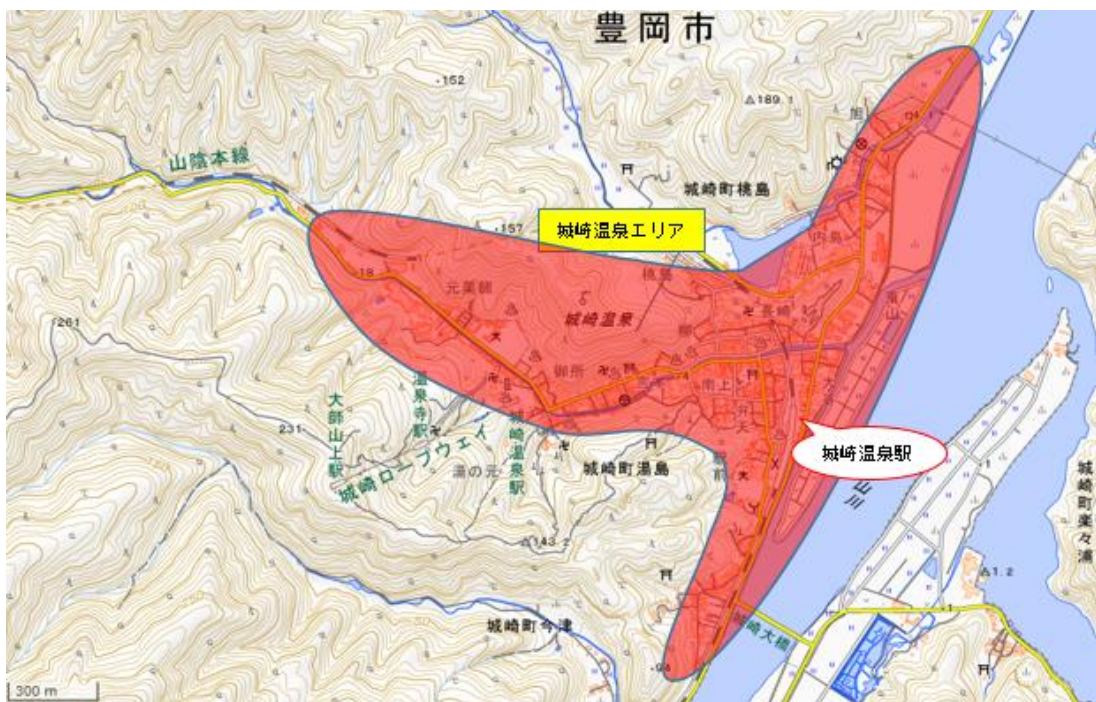
## 投資対象エリア

城崎温泉エリア（兵庫県豊岡市城崎町湯島のほか、今津、桃島を含む）及びその周辺エリア

## 投資対象事業の考え方

城崎温泉の良好な景観形成に資する事業で、廃業した旅館や民間の遊休地等をリノベーション等により活用するなどして、宿泊施設、飲食施設、店舗等の施設を整備・運営することで地域の課題解決に資する事業を投資の対象とします。

## 投資対象エリア（イメージ）



出典：地理院タイル（標準地図）に投資対象エリア・ランドマークを追記して掲載

## 投資事例1



施設名：ゲストハウス城崎若代  
所在地：兵庫県豊岡市城崎町  
投資先：株式会社 湯のまち城崎  
投資日：2018年4月2日  
形態：匿名組合出資

\* 廃業した和風旅館をリノベーションして、女性専用のゲストハウスとして活用。

## 投資事例2



施設名：ときわガーデン  
所在地：兵庫県豊岡市城崎町  
投資先：合同会社 ときわガーデン  
投資日：2018年12月19日  
形態：社債の引受

\* 廃業した旅館の跡地（空閑地）を活用して海鮮BBQ等を提供するレストランを新築。